

■第 1 回委員会（平成 26 年 4 月 14 日開催）

1. 議会基本条例に基づく議会改革の検証について

前回の委員会で示された作業部会案について、各会派での議論の結果が報告された。日本共産党議員団より、書籍類の充実については案のとおりでいいとして、図書室の利活用についてを今後検討してはどうかとの提案があった。25 年度の取り組みに関する検証としては作業部会案でよしとされ、本特別委員会案として正副議長に報告することとした。

2. 平成 26 年度議会報告会について

上記について、作業部会よりスケジュール案や実施要領案が示された。特に異議もなく、本特別委員会案として正副議長に報告することとした。

なお、今年度の報告内容については、今後、検討していくこととした。

■第 2 回委員会（平成 26 年 5 月 15 日開催）

1. 平成 26 年度議会報告会について

今年度の報告内容について作業部会案が示された。2 部構成で第 1 部では、「市立小中学校普通教室へのエアコン設置」に関する議会としての取り組みについて、第 2 部では、三川坑跡の保存・活用に関する基本計画について、（仮称）第 5 次マスタープランに関する市民意見について報告するもの。

案に対する異論はなく、本特別委員会としては上記の内容で決定。後日の各派代表者会に議会改革特別委員会案として報告することとなった。

2. その他（各派代表者会から議会改革特別委員会への調査依頼事項について）

大野委員長より、4 月 30 日の各派代表者会において、「議員定数について」、「委員会のあり方について」の 2 項目の調査について、議会改革特別委員会に調査依頼があったことの報告がなされた。

27 年 4 月には市議会議員選挙が予定されており、議員定数の考え方と現状の委員会の懸案事項の整理や委員会数等について協議、検討をするもの。

今年度の議会報告会の開催までには一定の考え方をまとめ、各派代表者会に回答することとした。

■第 3 回委員会（平成 26 年 6 月 6 日開催）

1. 平成 26 年度議会報告会について

今年度の議会報告会の開催日程について、校区まちづくり協議会等との日程調整の結果報告があった。

7月には同協議会等の会議に出向き、議会報告会の案内と周知のためのチラシの回覧を依頼することとした。

2. 議員定数について

他都市 67 議会の議員定数等について事務局より説明。このことも参考として会派で論議し、6月定例会後の委員会で会派の議員定数の考え方を持ち寄り、議論していくこととした。

3. その他

早稲田大学マニフェスト研究会が行った議会改革度調査において、調査に協力した全国1,444議会中、大牟田市議会が40位であったことの報告があった。

■第4回委員会（平成26年7月4日開催）

1. 平成26年度議会報告会について

- (1) 7月に行われる各小学校区の住民組織の会議に本特別委員会の委員が出席し、議会報告会の案内とチラシの回覧依頼を行うこととし、担当校区を決定した。
- (2) 議会報告会は3班編制で行うこととしているが、各会派等から会派枠に応じた班員を7月11日まで事務局に報告することとした。
- (3) 上記のほか、平成26年度議会報告会実施要領案、議会報告会でのアンケート項目、チラシの内容について承認した。

2. 平成26年度議会研修会について

今年度の議会報告会のテーマは行政の課題に関することとし、内容については、今後調整することとした。

■第5回委員会（平成26年7月16日開催）

1. 平成26年度議会報告会について

作業部会よりパワーポイントでの資料案が示された。内容の一部修正が述べられ、資料の全体的な調整については作業部会に一任された。

また、議会報告会での班編制についての調整を行った。

2. その他（平成26年度議会研修会について）

議会研修会のテーマとして、「中心市街地活性化に関すること」、「社会福祉法人に関すること」、「防災に関すること」の3項目が上げられたが、大牟田市中心市街地

活性化基本計画が、本市の喫緊の課題であると認識する委員が多かったため、「中心市街地活性化に関すること」をテーマとして、今後調整を進めることとした。

■第6回委員会（平成26年9月3日開催）

1. 平成26年度議会報告会について

8月に行った議会報告会の市民の参加者やアンケートの集計結果について報告された。

2. 平成26年度議会研修会について

今年度予定の議会研修会については市街地再開発をテーマにすることが決定しているが、講演を一般社団法人再開発コーディネーター協会と10月28日（火）午後で調整している旨が報告された。

3. 議員定数について

これまでの検討からの報告書案が示され、一部を修正し、正副議長に報告することとした。

また、次回以降では、各派代表者会からのもう一つの調査項目である「委員会のあり方」について、協議・検討していくことを確認した。

■第7回委員会（平成26年10月27日開催）

1. 平成26年度議会報告会で出された意見・要望について

上記について、作業部会案が示され、修正等なく委員会で同意が得られたため、当特別委員会案として、正副議長に報告することとした。

2. 委員会のあり方について

各派代表者会からの調査依頼項目である上記について、常任委員会が4つから3つに変更しての課題等と、特別委員会の状況について確認し、委員会のあり方について今後の論点の整理をした。それらを踏まえ会派での議論を行い、次回からの委員会で論議をしていくこととした。

■第8回委員会（平成26年11月12日開催）

1. 委員会のあり方について

上記について、各会派等から議論の報告が行われた。各会派等の委員会のあり方に対する考え方がほぼ同じであったことから、今後は、本日の報告内容を踏まえて再度各会派で論議し、次回の委員会で取りまとめることとした。

2. その他（平成25年度議会報告会で出された意見・要望に対する回答について）
今年度の議会報告会に当たり、平成25年度議会報告会での意見・要望（分類3）の内容について対応を図りつつ取り組んできたことをまとめて、ホームページで公表することとした。

■第9回委員会（平成26年12月24日開催）

1. 委員会のあり方について

上記における、常任委員会の設置数と所管割、議会改革に関する特別委員会の設置、まちづくりに関する特別委員会の設置等についての検討を終え、その結果を正副議長に報告することとした。

2. その他（平成27年度の議会予算について）

上記における次の3点について、事務局より報告を受けた。

- (1) まちづくり特別枠にて、市民アンケートの実施に要する予算要求。
- (2) 議会だよりについて、現在、表裏ページのみカラーであるところを全ページカラーとする予算要求。
- (3) 議会報告会での要約筆記、手話通訳について、今年度の2カ所の会場から実施会場をふやす予算要求。

■第10回委員会（平成27年3月30日開催）

1. 議会基本条例に基づく議会改革の検証について

上記について、作業部会より検証案が示された。26年度の取り組みに関する検証としては作業部会案で了承され、本特別委員会案として正副議長に報告することとした。

2. その他（平成27年度議会報告会について）

例年であれば5月より地域住民組織との接触など議会報告会の準備に取り組むところであるが、ことしは改選の関係で議会の新体制が5月下旬頃にしか整わないことから、その間の準備については事務局で進めることとした。